

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	小林議員 (自民党)	1.「地域コミュニティ活性化の取り組みについて」 2.「不登校対策としての校内教育支援センター(スペシャルサポートルーム)について」	地域コミュニティ活性化についての当区取り組みが、現状どうなっているのか不安である。他の自治体が危機感を持って、地域コミュニティ低下対策を打ってきている。地域コミュニティ活性化を進めて、暮らしやすい「まち」を実現する方策について問う。 本年、千代田区教育と文化に関する大綱、千代田区子育て・教育ビジョンが改訂されて、区のインクルーシブ教育とは、どういうことをやっていくのか。校内教育支援センター(スペシャルサポートルーム)の有用性をどのように位置づけて、展開していくかを問う。	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	田中議員 (国民)	ヤングケアラー支援と孤立対策について	ヤングケアラー支援強化に係る法律の成立・施行に伴う本区の対応について 子ども・若者育成支援推進法の改正により「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」であるヤングケアラーが国・地方公共団体等が各種支援に努めるべき対象と明記 本改正により支援の対象年齢が、30歳未満を中心、状況に応じ40歳未満へと拡大 介護・幼い兄弟の世話・病気や障害のある家族または不在の家族に代わって行う家事や労働・見守りや心理的配慮など、日常生活における過度な負担から生じる円滑な社会生活への支障や孤立を抱える対象者 ・本区における実態把握と取り組み状況 ・今後の支援体制の強化や周知広報など対応を問う	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	えごし議員 (公明)	<p>高齢者への居住支援について</p> <p>食品ロス削減と相談支援について</p>	<p>区内では高齢者だけの単独世帯が増えている。身寄りがなく、不安を抱えながら生活をされている単身高齢者の方も少なくない。 特に住まいについて、高齢者は賃貸物件を借りにくいという問題がある。本区の現状と課題を問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内高齢者の住まい確保について現状と課題は？ ・住まいの確保へのさらなる支援について 残存家財整理、原状回復の費用や逸失家賃などを補償する保険への助成、居住支援協力店の拡充など <p>本区では、区内の複数拠点に常設の窓口を設置し、フードドライブ(家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている団体に寄付する活動)の取組を通年で実施している。 フードドライブや企業、団体などから提供された食品を、身近な地域で配付する活動が「フードパントリー」と呼ばれている。この活動は食品ロス削減への取り組みだけでなく、困窮支援、相談支援と組み合わせることで幅広い支援につながると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブの実施状況、拡充について ・困窮支援、相談支援と合わせたフードパントリーの設置を 	区 長 関係 理事 者
4	白川議員 (自民)	<p>「学校運営」について</p> <p>①義務教育における体育の男女共習について、いかなる方針があるのか。また、共習によって生徒の心に傷をつける懸念がある場合に、あえて共習を避けるなどの配慮がおこなわれているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・男女には性差や体力差があり、また性差を気にして体育の共習を嫌がっている生徒がいる。 ・性差別をなくすことは必要だが、それだけを考えると、共習を強いて子供が心に傷を負う場合もありうる。 ・子供たちの精神面の健全な育成を守るために、共習を強いるのは避けるべき。 	区 長 教 育 長 関係 理事 者

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
4	白川議員 (自民)	<p>②当区に包括的性教育を導入する動きはあるか。そのリスクについての認識はあるか。</p> <p>③小中学校の給食において A2牛乳、乳糖を排除した加工乳を提供することはできないか。</p> <p>④学校行事として近隣の代表的な神社を訪れて、宮司さんの話を聞く機会を設けてもらえないか。</p>	<p>・包括的性教育とは従来の性教育を、人権の面から再構成した教育の在り方。</p> <p>・人権優先のため、それがおこなわれている伝統や文化背景、精神的成熟度などが無視されており危険。</p> <p>・性教育に人権教育を組みこむ必要はなく、包括的性教育の導入には反対。</p> <p>・栄養面から給食に牛乳は欠かせない。</p> <p>・牛乳に含まれる物質が腸に炎症を来す場合がある。</p> <p>・A2牛乳や乳糖を含まない加工乳を提供すれば、それが避けられうる。</p> <p>・神社は日本の伝統文化を知ることができる貴重で身近な場。</p> <p>・学校のイベントとして神社を訪問して宮司の話を聞く機会を設けていただきたい。</p> <p>・日本の歴史において重要な靖国神社を神社訪問の先として排除しないでいただきたい。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
5	大坂議員 (自民党)	<p>・地域経済活性化支援</p> <p>・部活動の推進</p>	<p>・基礎的自治体としての役割と課題。</p> <p>・区内商店街が抱える課題とその支援施策。</p> <p>・街路灯の活用。</p> <p>・国の提言を踏まえ、一部部活動の外部委託による指導を試行的に行ってきたが、1年が経過した現状の分析と課題認識。</p> <p>・区内小学生のスポーツ活動・文化活動の支援体制。</p> <p>・区立麴町中学校ダンス部の活動状況。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
6	小枝議員 (声)	<p>1、強靱なまちづくりについて</p> <p>2、リファイニング・リノベーション支援・誘導について</p> <p>3、高齢者住宅の拡充について</p> <p>4、学校のプール等について</p>	<p>大規模災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発災後、区民が日常の生活を早期に取り戻すため、区としてできる「減災」へのとりくみ ・一極集中とリスクの考え方 ・都市における空間の確保の考え方(防災広場・復興住宅・災害ゴミ・輸送路など) ・姉妹提携都市との連携 ・避難所運営への多様な住民の参加 <p>・民間住宅強靱化のための千代田モデル</p> <p>・住宅基本計画改定検討会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サ高住・ケアハウス・軽費老人ホーム・公営高齢者住宅等の拡充、第一次から第三次の振り返り ・シニアのためのオーナー家賃補助型のシェアハウス ・区営麴町仮住宅の今後 <ul style="list-style-type: none"> ・猛暑の夏のプール授業について ・学校建築の考え方について ・環境格差の考え方について 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
7	富山議員 (次世代)	<p>千代田区の地域通貨について</p> <p>教育支援について</p> <p>子育て支援について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DX 戦略改定の方向性と、これまで実施してきた様々なキャッシュレス事業・ポイント還元事業の総括、課題点&今後の方向性を伺う ・円滑にひとりひとりの生徒に適切な教育環境を整備するための学校と区の連携について伺う ・保護者の負担軽減、役所の業務改善に向けた、教育支援シート・はばたきプランの一体化について今後の方向性を伺う ・ペアレントトレーニングの現状と保護者の心情に配慮した情報交換や講義の場について区の考えを伺う ・区の子ども発達センターさくらキッズの現状について、課題と今後の方向性を伺う 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
8	西岡議員 (自民党)	千代田区の国際教育について	<p>○国際文化交流、外国語教育等の子ども達への国際教育の現状、課題、将来像等</p> <p>○帰国児童生徒、一条校ではないインターナショナルスクールへ通学する児童生徒への対応、課題等</p> <p>○外国人児童生徒の編入学数増加による本区の対応と課題等を問う</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
9	桜井議員 (自 民)	<p>庁舎の顔ともいえる総合窓口は区民にとって大切な業務であり、その様々な機能について問う。</p> <p>不登校対策について</p>	<p>○新庁舎として 17 年が経過する中、総合窓口業務の基本的な考え方は今も職員に共有されているか。</p> <p>○新庁舎がスタートした当時より人口は 26,000 人が増えた。総合窓口のスペースもレイアウトも変わらない中、区民の利便性向上に向けて対応ができていますか。</p> <p>○コールセンターの機能については当初、その活用が注目をされてきたが区民への周知も含め、区民の満足を得ることができていますか。</p> <p>○DX が進む中で、その活用と利便性の向上は。</p> <p>○その他、総合窓口の機能について検証する。</p> <p>○文部科学省は昨年 10 月、2022 年の問題行動、不登校調査を公表。小中高校での暴力行為は過去最多の 9 万 5426 件で対前年 1 万 8985 件の増。不登校は対前年で二割増だった。</p> <p>○都教委に於いても同様に結果を公表。不登校は対前年 27%の増、いじめは小中高共に前年を大きく上回った。</p> <p>○本区に於ける実態とその原因、そして対策について</p> <p>○不登校の未然防止策は大変重要 白鳥教室の拡充と兆候を見逃さずに早期対応ができるか</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
10	おのでら議員 (次世代)	ふるさと納税制度の活用方針	<p>・ふるさと納税制度の活用が決定され、返礼品を設定した寄附金の受け入れが始まる。返礼品の募集も開始された。</p> <p>同制度の活用は他自治体よりも後発となるが挽回策は。寄附額や返礼品数の数値目標、現在の状況と課題、自治体間競争に打ち勝つための方策を伺う。</p> <p>・自治体は寄附金の使い道を設定でき、寄附者はほとんどの自治体で使い道を指定することができる。ふるさと納税利用者が寄附先を検討し、応援を決める際の一つの判断材料となっている。</p> <p>千代田区ではどのような用途を設定し、寄附金を活用していくのか見解を伺う。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
11	牛尾議員 (共産党)	<p>(1) 小池都政の8年間について 区長の認識を聞く</p> <p>(2) 改定地方自治法について</p> <p>(3) 学びへの支援の拡充を</p>	<p>①財界ファースト、暮らしへは無関心の小池都政を区長はどう評価しているのか。</p> <p>②都民共通の財産である日比谷公園の整備計画を都民の声を十分に聞いて見直すことを都知事に求めるべきではないか。</p> <p>③都知事に対し、住宅困窮者、障害者、ひとり親世帯などへの支援の強化を求めるべき。</p> <p>④小池都知事の学歴詐称問題で樋口区長が関わっていたとされる件について聞く。</p> <p>①改定された地方自治法について区長の認識を聞く。</p> <p>①区独自の給付制奨学金の創設を求める。</p> <p>②「義務教育は無償」の立場で学校給食費に続き、学用品などの無償化を求める。</p> <p>③私立小中学校に通う児童の昼食代の支援を。</p> <p>④経済的に困窮している世帯への支援のために就学援助に「交通費」を追加することを求める。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
12	のざわ議員 (維新)	<p>1.大阪・関西万博の広報への協力等について</p> <p>2.外国人観光客徴収金制度について</p> <p>3.区独自のエレベーター安全装置等設置助成事業について</p> <p>4.区がかかわる市街地再開発事業について</p>	<p>(1)国などから万博の周知協力依頼が区に届いているか。</p> <p>(2)ポスター掲示をはじめ区主催イベントに万博のマスコットキャラクターを活用や、大・丸・有地区の事業者への働きかけなど、区として大々的に広報できないか。</p> <p>(3)今回の万博のように、社会的に大きな出来事が生じる際は、常時、図書館で関連書籍の展示などの特集コーナーを設置できないか。</p> <p>(4)万博開催に携わる建設事業者は、大阪以上に東京の事業者が一番恩恵を受けていると思うがどうか。</p> <p>(1)千代田区では現時点でオーバーツーリズムの問題が起きていないだろうが、何か対策を講じておかなければ、必ず問題が起こるのではないか。</p> <p>(2)京都市では、市民が税金を払っているのにゴミ箱からゴミが溢れる状態になっているが、秋葉原や一部地域でも起きているのではないか。</p> <p>(3)オーバーツーリズムを予防するためにも、外国人観光客に負担をお願いすることで、綺麗で便利なまちになれば、地域住民、外国人観光客ともプラスになるのではないか。</p> <p>(1)区民の安全・安心を確保するために、首都直下地震発生時のエレベーターの閉じ込めや戸開走行を防止する装置などの設置助成事業を、区自らが実施する事業にしてはどうか。</p> <p>(2)区の独自事業にすることにあわせて、助成対象や助成率を拡充できないか。</p> <p>(1)国立市で発生した新築マンションの解体撤去は大きな反響を呼び、今後の影響が懸念される。区内の各所で市街地再開発事業が進んでいるが、区はそれぞれの状況をどのように把握しているか。</p> <p>(2)計画通りに進まなかったことによって地域に混乱を生じさせないよう、区として開発の進捗管理をすべきではないか。</p>	区 長 関係 理事 者

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
13	入山議員 (次世代)	環境美化対策について 地域防犯について 九段中等教育学校の教育理念、目標を実現するための教育施策について	各地区の街の清掃状況 ・住宅地や駅前繁華街のゴミ出しのルールについて ・来街者やインバウンド客のごみの捨て方のマナーやゴミ箱の周知について ・防犯カメラの優位性について ・千代田区の青パトロールカーの活用について ・公園や区施設の防犯カメラの設置について ・国際理解教育が充実しているが保護者の経済的負担など大きい。都立と区立の支援格差に対し、区の独自支援を求める声もあるが、見解をうかがう。	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
14	はやお議員 (自民党)	1.執行体制 2ヶ月での組織整備の再提案について 2.基本計画のない中での適正な区民サービスの実効性の担保について	(1)技監の設置検討の開始時期、年度途中での組織改編の必要性について (2)技監という名称の使用理由について 等 組織運営の観点から、内部の人材を外に出し、民間や都等からの人材を活用する考え方には一貫性がみられない。加えて、以下の点を何度も指摘してきた背景がある。 ・予算執行残や余剰金が多い ・適正な予算規模での予算案の取りまとめ ・特別区税の見積の精度 ・1000億円を越す基金残高 ・総合的な物価高騰対策、子育て支援策が総合的になっていない (1)区政は何を目指し、その実現のための取組みや行政資源の配分等についてどのように考えているのか。 (2)人員(マンパワー)措置、組織、予算の観点から区民に説明を示す行政の責務をどのように考えているのか。 (3)基本計画がない中、毎年の予算で示すとのことだがどう見ればよいのか、また従来の行政評価をどうするのか。等	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書(総括表)

令和6年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
15	岩田議員 (次世代)	樋口区長が、小池都知事の学歴詐称疑惑に関与しているのではないかと報道されていることについて。及び樋口区長が小池都知事に出馬要請を行ったことについて。 二番町の日本テレビ跡地再開発について	樋口区長が首長として事件にかかわっていたのかどうかその説明責任がある。それについての真偽を問う。 また、樋口区長が小池都知事に出馬要請を行ったその意図と方法などについて問う。 未だ地元住民から強い反対を受けている二番町の再開発について、その計画の区の進め方についてなどを問う。	区長 関係理事者
16	小野議員 (次世代)	子どもの安全を守り、成長を支援する現場対応力について 社会情勢の変化に柔軟に対応する推進体制について 危機管理体制と備えについて	・もしもに備えた子ども達の安全安心の見守りについて ・グレーゾーンの子供達が在籍する現場の課題と支援策について ・子ども達が学ぶために必要な環境調整の課題と今後の支援 コロナ禍、物価高騰など急激な社会情勢の変化のもと柔軟な対応が求められてきた。こうした時代にも対応可能となるよう第4次基本構想、分野別計画が策定されたが、庁内の対応力はいかがか。 災害時の防災減災でリスクへの対応力を高める ・共助力を高める訓練の現状と課題 ・公助の実効性を高め千代田区強靱化を推進する計画と体制の課題について	区長 教育関係理事者